

工事設計書

		設計		精査	
工事名	行橋市民体育館外部等改修工事				
工事場所	福岡県行橋市今井3759番地				
工事費	工事価格	消費税	合計		
	+	=			
工事概要	外壁改修工事	1.0	式		
	防水改修工事	1.0	式		
	電気設備工事	1.0	式		
	機械設備工事	1.0	式		
起工理由	行橋市民体育館長寿命化計画に伴う行橋市民体育館外部等改修工事			補助内容	
				① 国庫 ② 県費 ③ 市単独	

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
A	直接工事費		式	1.0						
B	共通仮設費（率分）		式	1.0						
B1	共通仮設費（積上分）		式	1.0						
	純工事費									
C	現場管理費		式	1.0						
A1	発生材処分費		式	1.0						
	工事原価									
D	一般管理費		式	1.0						
	工事価格									
E	消費税		%	10.0						
	工事費（合計）									

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
I	外部改修工事									
1	直接仮設費									
	くさび緊結式足場	W=900（手摺先行方式）20m未満 運搬費共	m2	4,386						
	養生防音シート	防災Ⅱ類 運搬費共	m2	4,386						
	養生（屋上防水改修）	アスファルト防水	m2	3,950						
	養生（屋上防水改修）	塗膜防水	m2	375						
	整理清掃片付け（屋上防水改修）	アスファルト防水	m2	3,950						
	整理清掃片付け（屋上防水改修）	塗膜防水	m2	375						
	養生（外壁改修）		m2	524						
	整理清掃片付け（外壁改修）		m2	524						
	金網式養生柵	運搬費共	m2	387						
	小計									
	改め									

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
2	取り壊し工事									
	コンクリート撤去	無筋 人力 集積共	m3	0.9						
	縦樋撤去	VP管 集積共	m	149						
	既存防水層撤去	屋上防水層 アスファルト防水層 集積共	m2	316						
	シーリング 撤去	集積共	m	2,753						
	玉砂利撤去・積込	人力	m3	40.1						
	壁タイル撤去	下地モルタル 集積共（一部再利用）	m2	26.4						
	押え金物撤去	集積共	m	679.0						
	床目地撤去	集積共	m	150.0						
	既設防鳥ネット撤去	集積共	m2	9.2						
	小計									
	改め									

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
3	外壁改修工事									
	外壁高圧洗浄	10～15PMa	m2	5,516						
	外壁剥落防止工法	タイル面 外壁改修複合構工法(クリア仕上げ)	m2	4,580						
	アンカーボルト部分注入工法	16本/m2 一般部	m2	229						
	モルタル塗り	金ごて 外装	m2	35.0						
	複層塗材 RE	凸凹状 吹付け 下地調整費共 (C-1)	m2	35.0						
	複層塗材 RE	ゆず肌 ロール塗り 下地調整共 (C-1)	m2	927						
	シーリング	ポリサルファイト系 10×10	m	336						
	シーリング	ポリサルファイト系 35×10	m	1,320						
	シーリング	ポリサルファイト系 25×10	m	97.7						
	シーリング	ポリサルファイト系 50×10	m	53.3						
	シーリング	変性シリコン系 20×10	m	946						
	硬質ポリ塩化ビニル管樋(カラー)	径100	m	119						
	硬質ポリ塩化ビニル管樋(カラー)	径125	m	29.7						
	軽量鉄骨天井下地	25型(屋外)ふところ1.0未満 下地有 @360 インサート別途	m2	9.2						
	天井 ロックウール化粧吸音板張り(DR)	凸凹 外部用 t=12 不燃 下地GB-S t=12.5共	m2	9.2						
	軽天下地用アンカー打込	クリオウアンカー M-10	箇所	24.0						
	防鳥ネット撤去新設	56.17m2	式	1.0						
	一般構造用木材	杉 胴縁 45×45	m3	0.009						
	壁下地板(ラス下地)	t=12	m2	0.4						

内訳書

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
4	防水改修工事									
	高圧洗浄	防水面 10～15MPa	m2	4,209						
	高圧洗浄	コンクリート面 10～15MPa	m2	789						
	1F会議室・事務室屋根									
	アスファルト防水	AS-J2 平場部 下地調整共	m2	669						
	アスファルト防水	AS-J2 立上り部 下地調整共	m2	144						
	床面劣化部補修		m2	66.9						
	ランニング コース床									
	ウレタン塗膜防水	X-1 平場	m2	227						
	ウレタン塗膜防水	X-2 立上り	m2	46.9						
	下地処理（C-2）カチオン系	コンクリート 防水下地	m2	46.9						
	下地調整費	モルタル面	m2	227						
	2F出入口屋根									
	アスファルト防水	AS-J2 平場 下地調整共	m2	24.8						
	アスファルト防水	AS-J2 立上り部 下地調整共	m2	4.0						
	床面劣化部補修		m2	2.5						
	トレーニングルーム屋根									
	アスファルト防水	AS-J2 平場 下地調整共	m2	349						

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
	アスファルト防水	AS-J2 立上り部 下地調整共	m2	88.9						
	床面劣化部補修		m2	35.0						
	軒樋内部									
	ウルタ塗膜防水	X-2 平場	m2	147						
	ウルタ塗膜防水	X-2 立上り	m2	81.1						
	下地処理 (C-2) がホン系	コンクリート 防水下地	m2	81.1						
	ステージ 上									
	アスファルト防水	AS-J2 平場 下地調整共	m2	264						
	アスファルト防水	AS-J2 立上り部 下地調整共	m2	52.2						
	床面劣化部補修		m2	26.4						
	ウルタ塗膜防水	X-1 平場	m2	31.0						
	下地処理 (C-2) がホン系	コンクリート 防水下地	m2	31.0						
	アリーナ屋根									
	アスファルト防水	AS-J2 平場 下地調整共	m2	2,643						
	アスファルト防水	AS-J2 立上り部 下地調整共	m2	27.5						
	床面劣化部補修		m2	264						

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
	水切りアングル	アルミ製	m	134						
	防水押えアングル	アルミ製	m	679						
	シーリング	防水止 変性シリコン 15×10	m	334						
	シーリング	アングル止 変性シリコン 15×10	m	814						
	複層塗材 RE塗	凸凹状 吹付け 下地調整費共(C-1)	m2	199						
	改修用ドレイン	鋳鉄製 70φ(100φ) 縦 アスファルト防水 ストレーナー共	箇所	4.0						
	改修用ドレイン	鋳鉄製 100φ(125φ) 横 アスファルト防水 ストレーナー共	箇所	10.0						
	改修用ドレイン	鋳鉄製 70φ(100φ) 横 アスファルト防水 ストレーナー共	箇所	7.0						
	改修用ドレイン	鋳鉄製 70φ(100φ) 横 アスファルト保護 ストレーナー共	箇所	4.0						
	改修用ドレイン	鋳鉄製70φ(100φ) 縦 塗膜防水 ストレーナー共	箇所	10.0						
	コンクリート平板	300×300×30	箇所	9.0						
	空調機基礎		式	1.0						
	防虫機基礎		式	1.0						
	目地モルタル埋め		m	150						
	脱気筒	ステンレス	箇所	53.0						
	小計									
	改め									

内訳書

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
1	電灯動力設備									
	電動機結線費	直入始動方式	台	17.0						
	電動機結線費	直入始動方式以外	台	2.0						
	電線管取外し	HIVE 28 再使用する	m	185.0						
	電線管取外し	HIVE 36 再使用する	m	8.0						
	電動機接続材取外し	被覆有F2(30)WP 再使用する	m	17.0						
	電動機接続材取外し	被覆有F2(38)WP 再使用する	m	2.0						
	照明器具（電撃殺虫器）取外し	3.0mポール共（再使用する）	基	1.0						
	電線管再取付	HIVE 28	m	185.0						
	電線管再取付	HIVE 36	m	8.0						
	電動機接続材再取付	被覆有F2(30)WP	m	17.0						
	電動機接続材再取付	被覆有F2(38)WP	m	2.0						
	照明器具（電撃殺虫器）再取付	3.0mポール共	基	1.0						
	小計									
	改め									

内訳書(電気)

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
	行橋市民体育館外部等改修工事									
1	空調設備工事									
ACP 1.2	空調屋外機取付	床置形，防振架台共	台	9.0						
		CH28.0kW								
ACP A	空調屋外機取付	床置形，CH12.5kW	台	1.0						
ACP B	空調屋外機取付	床置形，CH12.5kW	台	1.0						
ACP	空調屋外機取付	床置形，CH26.7kW	台	2.0						
	冷媒管用断熱被覆銅管	(液管) ϕ 12.7	m	84.2						
	冷媒管用断熱被覆銅管	(ガス管) ϕ 25.4	m	84.2						
	渡り配線工事	EM-CEE 1.25口×3C	m	84.2						
	化粧カバー取付	300W×120H	m	8.0						
	化粧カバー取付	450W×250H	m	4.6						
	保温工事	屋外ガルバ 保温 ϕ 80	m	14.0						
	鉄架台取付	H-200×150H×7800L×2本	式	1.0						
	鉄架台取付	H-200×150H×2320L×2本	式	1.0						
	計									
	改め									

内訳書(機械)

費目	工種	細目	単位	当初設計			変更設計			備考
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
2	撤去工事									
ACP 1.2	空調屋外機取外	床置形, 防振架台共	台	9.0						
		CH28.0kW								
ACP A	空調屋外機取外	床置形, CH12.5kW	台	1.0						
ACP B	空調屋外機取外	床置形, CH12.5kW	台	1.0						
ACP	空調屋外機取付	床置形, CH26.7kW	台	2.0						
	冷媒管用断熱被覆銅管撤去	φ 12.7	m	84.2						
	冷媒管用断熱被覆銅管撤去	φ 25.4	m	84.2						
	化粧カバー取外	300W×120H	m	8.0						
	化粧カバー取外	450W×250H	m	4.6						
	保温撤去	屋外ガルバ φ 80	m	14.0						
	鉄架台取外	H-200×150H	式	1.0						
	鉄架台取外	H-200×150H	式	1.0						
	ウェザーカバー撤去	φ 400	個	2.0						
	計									
	改め									

内訳書(機械)

発生剤処分費			単位	当初設計			変更設計			備考
費目	工種	細目		数量	単価	金額	数量	単価	金額	
A1	発生材処分費									
	処分費	コンクリート	m3	0.9						
		アスファルト	m3	3.2						
		廃プラスチック	m3	1.3						
		シーリング（廃プラ）	m3	0.7						
		ガラス・陶器	m3	0.3						
		玉砂利	m3	40.1						
	スクラップ	並銅	kg	80.0						
	小計									
	改め									

発生材処分費

行橋市民体育館外部等改修工事

〈現場説明書〉

1. 安全管理について

- ・工事車輛等の搬入出は、施設利用者の安全を考慮して行うこと。
- ・工事箇所が利用者の動線と交差する場合があるため、交通誘導員等を適宜配置し、安全確保すること。
- ・仮囲い設置等は、状況に応じて、施設および監督者と協議すること。
- ・施設出入口付近に足場を設置する場合、施設利用者及び施設管理者等の安全確保のため、合板等で通路部分の養生を行うこと。

2. 工程管理について

- ・施設および監督員と協議し、遅延無く工事を完了させること。
- ・施設を利用しながらの工事となるため、施設運用に極力支障がないよう工程管理を行うこと。

3. その他

- ・施工に当り現場付近の道路、樹木、工作物等に損傷を与えた場合は、請負者の負担によって早急に復旧しなければならない。
 - ・駐車場について、施設敷地内の駐車場所は限りがあるので、できるかぎり乗り合わせで来場すること。また、駐車場所は施設管理者の許可を受けて駐車すること。
 - ・施工計画書・材料承認等の必要書類は、早急に提出し承認を得てから施工を行う事。
 - ・施工体制台帳は、契約後、速やかに提出すること。
- 暴力団排除条項に該当するものを下請負人とした場合には、元請負人に対して下請負契約に解除を求めることができる。
- ・契約変更が生じる場合議会の承認が必要となるため、変更事由が発生した場合、すみやかに監督員に報告を行い対応を検討すること。
 - ・法令に基づき石綿(アスベスト)の事前調査及び報告を行い、石綿(アスベスト)が検出された場合は、監督員と協議の上、適正に処理すること。
 - ・下記工事と工期が重なるため、資材置き場、駐車スペース、工程等について協議を十分に行い、各工事ともに工期内に竣功できるよう協力しあうこと。

【行橋市民体育館浄化槽更新工事】